

2027年合格に向けたスケジュール目安

ご提案カリキュラム

【2027年（令和9年度）合格目標】ダブル合格カリキュラム（フル）

スタート時期 2026年9月

終了時期（試験月）

2027年10月

残り

13 か月

講義時間合計 190 時間

必要学習時間目安

1000 時間

学習時間目安

1か月

76.9 時間

1週間

19.2 時間

1日

2.7 時間

memo

学習は繰り返しが非常に重要です。
最初は分からないことだらけだと思いますが、
何度も繰り返すうちに知識が定着しますので、
分からないところがあったとしても、立ち止まりすぎず
前に進んでください。

			2026年												2027年																			
			月 日	講義時間 190	9 1 2 3 4	10 1 2 3 4	11 1 2 3 4	12 1 2 3 4	1 1 2 3 4	2 1 2 3 4	3 1 2 3 4	4 1 2 3 4	5 1 2 3 4	6 1 2 3 4	7 1 2 3 4	8 1 2 3 4	9 1 2 3 4	10 1 2 3																
土地 家屋 調査 士	導入講義		2.5																															
		入門総合講義	民法	26																														
			不動産登記法 土地家屋調査士法	50																														
	過去問解説講座（択一・記述）		50																															
	定規の使い方講座		4.5																															
	【中山式】複素数計算		4.5																															
	書式ひな形対策講座		9.5																															
	実践答練		6																															
	法改正対策過去問解説講座		0.5																															
直前予想模試		2																																
測量 士 補	総合講義		24																															
	過去問集		-																															
	パターンで攻略！計算問題		4.5																															
	ローラーで攻略！文章問題		4																															
	実力診断模試		2																															

※講義時間は、若干前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

※こちらはあくまでも学習計画の一例です。

※試験の詳しいスケジュールは法務省ホームページにてご確認ください。